■インターネットIR情報

当社は、株主・投資家の皆さまにタイムリーでわかりやすい情報発信を目指し、ホームページの充実をはかるなど、IR活動の向上に取り組んでいます。

キーウェア IR　検索　https://www.keyware.co.jp/ir/

■IR情報

1 個人投資家の皆さまへ

より深く当社グループをご理解いただくために個人投資家の皆さまへ向けた情報を発信しております。

2 決算説明（動画配信）

決算説明の動画を資料とともに配信しております。業績報告や今後の戦略などについてご説明しております。

キーウェア ソリューションズ 株式会社

〒156-8588 東京都世田谷区上北沢5-37-18
経営企画部　広報IR室
https://www.keyware.co.jp

11820063

QMS, EMS, ISMS Registrations　JUSE-RA-034 JUSE-EG-266 JUSE-IR-001

本誌は、植物性インキを使用しています。

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

KEYWARE SOLUTIONS

KEYWARE TIMES

株主通信 Vol.38

第60期 事業報告
2024年４月１日～2025年３月31日

特 集

創立60年のあゆみ

IT can create it.

キーウェア ソリューションズ 株式会社
東証スタンダード市場 3799

トップメッセージ

新たなパーパスのもと、中期経営計画「Vision2026」の達成と企業価値の向上に取り組んでまいります。

代表取締役社長　三田 昌弘

当社グループはおかげさまで、本年５月に創立60周年を迎えました。株主・投資家の皆さまをはじめ、多くの皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。

当社グループは、５ヵ年中期経営計画「Vision2026」のもと、「基盤事業の質的転換」「プライムビジネス※1の拡大」「新領域へのチャレンジ」の３つの基本方針を掲げ、事業拡大と高収益化に取り組んでおります。３年目となる2025年３月期は、「基盤事業の質的転換」に向けてプロダクトやクラウドサービスなどの活用拡大や、2021年に資本業務提携を締結した３社※2との連携を一層推進したほか、請負案件の拡大、不採算案件の抑制に引き続き取り組みました。「プライムビジネスの拡大」に向けては、ERPパッケージを活用した基幹システム刷新の提案活動を積極的に推進したほか、顧客のクラウド移行ニーズに応えるとともに、システム開発からインフラ構築まで一貫したソリューションの提供拡大を目指し、インフラ構築体制を強化しました。さらに、DX実現に取り組む企業の課題解決を支援するため、DX推進コンサルティングやデジタル化ソリューションの提供を積極的に展開しました。「新領域へのチャレンジ」においては、農業ICT領域において、キュウリの次世代型生産事業への参画に向けた取り組みを推進したほか、デジタル金融領域への取り組みの一環として、ブロックチェーン技術を活用したサイバーレジリエンスサービス「デジタルシェルター」の共同開発に参画しました。

このような取り組みの結果、2025年３月期の受注高は21,619百万円（前年同期比648百万円増、3.1%増）、売上高は21,101百万円（同589百万円増、2.9%増）、営業利益は921百万円（同47百万円増、5.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,031百万円（同302百万円増、41.4%増）となりました。

当社グループは、創立60周年を迎えた節目に、新たなパーパス「確かな技術と想像力で未来の扉をひらく」を公表いたしました。このパーパスは、当社グループの存在意義を示し、社員一人ひとりの行動指針となるものです。この理念のもと、中期経営計画「Vision2026」の達成に向けた取り組みを加速し、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

さらに、その成果を株主の皆さまと共有すべく、株主還元の拡充にも積極的に取り組んでまいります。2025年３月期の配当は、前期比12円増の32円（配当性向25.1%）といたしました。2026年３月期は、２円増の34円（配当性向 35.5%）を計画するとともに、新たに株主優待制度も導入いたします。

こうした取り組みを通じて、株主の皆さまのご期待にお応えし、長期的な信頼関係の構築を目指してまいります。今後とも、株主および投資家の皆さまの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※1 株式会社ＪＲ東日本情報システム、兼松エレクトロニクス株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社

※2 当社グループは、お客さまと直接契約を結びサービスやソリューションを提供する事業を「プライムビジネス」と称しています。

連結業績ハイライト （単位:百万円、単位未満切り捨て）

※親会社株主に帰属する当期純利益を表記しています。

▶ 連結業績に関して、より詳細な情報を決算説明動画で配信しています。裏表紙に記載のQRコードからご覧ください。

Contents　トップメッセージ… 1　特集　創立60年のあゆみ… 3　Close Up キーウェア… 5　キーウェアの扉… 6　連結財務諸表(要約)… 7　株式情報… 9　会社概要… 10

おかげさまで60周年

創立60年のあゆみ

当社グループは創立以来、ITの変遷とともに社会インフラを支える情報システムの構築に貢献してまいりました。
これからも時代の変化を見据えて、
デジタル技術を活用した新たな領域に挑戦し、
社会やビジネスの進化に貢献していきます。

創立60周年記念ロゴ
創立60周年記念ロゴは社内公募と投票で選ばれました。「60」の数字を人の形に見立て、未来へ共に歩む意志を表現しています。

1965-1980年代

IT黎明期に技術者派遣、受託開発で実績と評価を獲得

1965年5月
日本電子開発株式会社
(現 キーウェアソリューションズ)を設立

1974年9月
宇宙開発事業団試験ロケット打ち上げをソフト部門で支援協力、宇宙開発分野でのソフトシステム開発事業に本格参入

1983年
医療機関向けパッケージソフト
Medlasシリーズの販売を開始

1988年12月
SI企業(第1期認定企業)として通商産業省より認可

1990-2000年代

システムインテグレーターとして確立、ITソリューション企業へ進化

1994年10月
SAPジャパン社との協業により、ERP(R/3)事業の立ち上げ

1999年9月
ISO9001の全社認証を取得

2001年1月
社名を「キーウェアソリューションズ株式会社」に変更

2002年4月
SAPジャパン株式会社より
SAP AWARD OF EXCELLENCE 4年連続受賞

2003年4月
「キーウェア北海道株式会社」「キーウェア西日本株式会社」「キーウェア九州株式会社」(子会社)を設立

2006年6月
ジャスダック証券取引所に株式を上場

2008年3月
東京証券取引所市場第二部に株式を上場

2008年4月
「株式会社クレヴァシステムズ」を子会社化

2010-2020年代

DX時代の挑戦、新技術と新市場への対応

2010年2月
株式会社NTTデータ イントラマートとBizJ(ビズインテグラル)ソリューション販売に関する特約を締結

2011年6月
IFSジャパン株式会社のERPパッケージソフト「IFS Applications」の提供を開始

2012年7月
「健康からだコンパスLife Route」のサービスを開始

2015年3月
農業ICTソリューション
「OGAL」シリーズの提供を開始

2019年7月
株式会社HBAと資本業務提携契約を締結

2021年5月
兼松エレクトロニクス株式会社と資本業務提携契約を締結
キヤノンマーケティングジャパン株式会社と資本業務提携契約を締結

2021年8月
「株式会社オーガル」(子会社)を設立

2021年11月
株式会社JR東日本情報システムと資本業務提携契約を締結

2022年7月
「キーウェア東北株式会社」(子会社)を設立

2025年5月

創立60周年を迎えました

創立60周年を機に、新たなパーパスとバリューを策定いたしました。新たな理念のもと、これからも時代とともに進化を続けてまいります。

パーパス

確かな技術と想像力で
未来の扉をひらく

バリュー

未来の扉を開く4つの鍵

Challenge
挑戦することは、成長と発展の鍵。
一歩踏み出そう、新しい自分に出会うために。

Enjoy
楽しむことは、発想と創造の鍵。
心躍らせよう、新たな価値を見つけるために。

Teamwork
チームワークは、笑顔と成功の鍵。
心をひとつにしよう、大きな喜びを分かち合うために。

Integrity
誠実であることは、共感と信頼の鍵。
真っすぐに向き合おう、強い絆をつくるために。

ITの変遷

1965	1980	1990	2000	2010	2020	2025
情報処理の進展		クライアントサーバー分散処理の進展		インターネット活用の普及	クラウド・モバイルの拡大	AI活用の本格化
	業務システム構築の拡大		ネットワーク化・アウトソーシングの拡大		データ活用とSNSの拡大	AI活用の拡大

Close Up キーウェア

キーウェアグループのビジネス展開や取り組みについてご紹介します

Corporate

グループ再編により提供体制を強化

グループ内の組織再編により、株式会社クレヴァシステムズが、キーウェアサービス株式会社を吸収合併し、あわせて当社が担っていたSI事業の一部およびDX推進に関するコンサルティング業務を統合しました。各社の強みを融合することで付加価値の高いサービスを提供する体制を構築し、グループ全体の競争力強化と持続的成長を目指してまいります。

IT Event

キーウェア東北と当社が「キーウェア東北IT／DXフェア2025春」を共同開催

当社の連結子会社であるキーウェア東北株式会社と当社は、2025年３月に初の展示会「キーウェア東北IT／DXフェア2025春」を共同開催いたしました。DX推進に資する多彩な製品を展示したほか、セミナーを行い、26の出展ブースに、76社168名にご来場いただきました。今後も当社と地域グループ各社が連携し、地域に根ざしたDX推進とグループ全体の事業拡大を目指してまいります。

Brand-New Business

「デジタルシェルター」を共同開発

株式会社デジタルアセットマーケッツ、株式会社インタートレードと共同で、サイバーレジリエンスサービス「デジタルシェルター」を開発しました。企業が保有する重要データを無意味化し、ブロックチェーン技術を活用して国内外のクラウドなどに分散保管することで、サイバー攻撃や災害・有事リスクへの強固な耐性を実現します。今後も機能向上を推進してまいります。

Investor Relations

ラジオNIKKEIにゲスト出演いたしました

ラジオNIKKEI「経営トップに聞く！強みと人材戦略」に当社の代表取締役社長　三田昌弘がゲスト出演しました。今後も当社グループの事業や戦略を積極的に発信してまいります。

放　送　日　時	2025年２月12日(水)11:35～12:05
番組コーナー名	「経営トップに聞く！強みと人材戦略」
放 送 メ デ ィ ア	ラジオNIKKEI第１

詳細は、下記の番組ウェブサイトをご覧ください。

▸ https://www.radionikkei.jp/tsuyomi/20250212.html

※音声は、リンク先ページ右「Apple Podcasts」または「Spotify」から２月12日放送分よりお聴きいただけます。

キーウェアの扉

皆さまとのコミュニケーションページ

株主優待制度を導入

株主の皆さまの日頃のご支援に深く感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆さまに長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。今後も企業価値の向上に取り組みながら、成長の成果を株主の皆さまと共有していけるよう努めてまいります。

株主優待の概要

対象となる株主さま	基準日（９月末日及び３月末日）における当社株主名簿に記載または記録された３単元（300株）以上を６ヶ月以上継続して保有※されている株主さま ※制度導入初年度となる2025年９月30日を基準日とする株主優待に限り、継続保有の条件は設けません
株主優待制度の内容	保有株式数：年間株主優待 ３単元（300株）以上 ／ 優待内容：QUOカード 6,000円 内訳：毎年３月末日 ３単元（300株）以上 QUOカード 3,000円 内訳：毎年９月末日 ３単元（300株）以上 QUOカード 3,000円
進呈予定時期	毎年 ３月末日、９月末日を基準日として、権利確定日から３ヶ月以内を目処に発送予定

サステナビリティ活動

継続した献血活動に対し感謝状を受領

当社では、サステナビリティ活動の一環として2017年より日本赤十字社の献血活動に継続して取り組んでいます。こうした活動が評価され、昨年は東京都支部長より感謝状をいただきました。2024年度は年間２回、社内で献血活動を実施し、12月には57名の役員・社員が参加するなど、社内でも取り組みが着実に定着しています。今後も、社会貢献活動の一環として、献血活動に継続して取り組んでまいります。

SUSTAINABILITY REPORT

当社では、毎年「サステナビリティレポート」を発行しております。
当社ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
▸ https://www.keyware.co.jp/about/csr/report-index.html

連結財務諸表（要約）

単位：百万円、単位未満切り捨て

連結貸借対照表

	前　期 2024年 3月31日現在	当　期 2025年 3月31日現在
（資産の部）		
流動資産	8,099	8,558
固定資産	4,426	2,220
有形固定資産	353	389
無形固定資産	444	354
投資その他の資産	3,627	1,476
資産合計	12,525	10,779
（負債の部）		
流動負債	3,317	2,854
固定負債	567	355
負債合計	3,885	3,209
（純資産の部）		
株主資本	8,397	7,470
その他の包括利益累計額	242	99
純資産合計	8,639	7,569
負債純資産合計	12,525	10,779

POINT 資産の部

契約資産の増加はありましたが、関係会社株式の売却などにより前期末比1,746百万円減少の10,779百万円となりました。

POINT 負債の部

未払法人税等の減少、未払消費税の減少および退職給付に係る負債の減少等により、前期末比676百万円減少の3,209百万円となりました。

POINT 純資産の部

利益剰余金の減少、自己株式の減少および退職給付に係る調整累計額の減少により、前期末比1,070百万円減少の7,569百万円となりました。その結果、当期末の自己資本比率は、70.2%となりました。

連結損益計算書

	前　期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで	当　期 2024年4月1日から 2025年3月31日まで
売上高	20,511	21,101
売上原価	16,675	17,071
売上総利益	3,836	4,029
販売費及び一般管理費	2,962	3,108
営業利益	873	921
経常利益	1,090	1,224
親会社株主に帰属する当期純利益	729	1,031

POINT 売上高

官庁系、IoT系およびERP系が順調に推移したことなどにより、前期比589百万円増加の21,101百万円となりました。

POINT 当期純利益

販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高増加にともなう利益増、関係会社株式売却益などにより前期比302百万円増加の1,031百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

	前　期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで	当　期 2024年4月1日から 2025年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,183	△333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157	398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△99	△166
現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	926	△101
現金及び現金同等物の期首残高	1,038	1,964
現金及び現金同等物の期末残高	1,964	1,863

POINT 連結キャッシュ・フロー

営業CFは、税金等調整前当期純利益の計上、売上債権の増加などにより333百万円のマイナス。投資CFは、差入保証金の支出、投資有価証券の売却などにより398百万円のプラス。財務CFは、配当金の支払いにより166百万円のマイナスとなりました。その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末比101百万円減少の1,863百万円となりました。

株式情報 (2025年3月31日現在)

株式情報

- **発行可能株式総数** 36,440,000株
- **発行済株式総数** 9,110,000株
- **株主数** 3,704名
- **主要法人株主**

株式会社ＨＢＡ
株式会社ＪＲ東日本情報システム
兼松エレクトロニクス株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
住友生命保険相互会社
株式会社三井住友銀行

株式に関するお手続き

■住所変更などのお届け出およびご照会について
お取引の証券会社にお問い合わせください。証券会社の口座のご利用がない株主さまは右記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。

■未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申し出ください。

株主メモ

事業年度	毎年４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月開催
基準日	定時株主総会、期末配当金　毎年３月31日 中間配当金　毎年９月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【郵便物送付先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
【電話照会先】	(フリーダイヤル)0120-782-031
【インターネット ホームページ URL】	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
上場証券取引所	東京証券取引所　スタンダード市場

会社概要 (2025年６月24日現在)

会社概要

商　号	キーウェアソリューションズ株式会社
所在地	〒156-8588 東京都世田谷区上北沢５-37-18
創　立	1965年５月
資本金	17億37百万円
売　上	211億1百万円(2025年３月期・連結)
従業員数	1,289名(2025年３月31日現在・連結)

事業内容	システム開発事業および総合ITサービス事業
取得認証・認　定	品質マネジメントシステム登録事業者 プライバシーマーク使用許諾事業者 情報セキュリティマネジメントシステム登録事業者 環境マネジメントシステム登録事業者 子育てサポート企業　くるみん認定 健康経営優良法人認定制度(大規模法人部門)認定

役員

取締役・監査役

代表取締役社長	三田　昌弘
取　締　役	小川　俊一
取　締　役	斉藤　郁夫
取　締　役	末綱　琢也
取　締　役	脇谷　勝
取　締　役	野田　万起子
取　締　役	ステファン グスタフソン
取　締　役	舘田　あゆみ

監　査　役	後根　桂二
監　査　役	佐藤　敦
監　査　役	瀧田　博
監　査　役	大田　研一

※取締役 野田 万起子、ステファン グスタフソンおよび舘田 あゆみは、会社法第２条第15号に定める社外取締役です。
※監査役 瀧田 博および大田 研一は、会社法第２条第16号に定める社外監査役です。
※取締役 野田 万起子、ステファン グスタフソンおよび監査役 瀧田 博、大田 研一は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員です。

執行役員

執行役員社長	三田　昌弘
執行役員専務	小川　俊一
執行役員常務	田野　穣
執行役員常務	斉藤　郁夫
執 行 役 員	加藤　徹郎
執 行 役 員	末綱　琢也
執 行 役 員	脇谷　勝
執 行 役 員	込山　昌二郎
執 行 役 員	山森　淳
執 行 役 員	秋山　好成